

センター行事メモ

●研究員招聘

月 日	招 聘 者	招 聘 目 的
平成4年4月13日～ 5年7月31日	アイダホ大学 Dr. Edward A. Laintz	超臨界流体を用いるランタノイド、 アクチノイドの分離法開発
5年7月26日～ 8月25日	マックスプランクプラズマ物理研究所 Chung Hsiung Wu 教授	超原子価結合及び化学反応動力学の 研究
8月3日	東北大学理学部 小松原 武美教授 筑波大学物理工学系 大貫 惇睦教授	ウラン化合物における超伝導の研究
8月18日～ 9月14日	テキサス大学オースチン校 Dr. David M. Barnett	計算機シミュレーションを利用した 荷電粒子多体系の物性と制御の研究
9月6日～	テキサス大学オースチン校 Dr. James K. Koga	計算機シミュレーションを利用した 荷電粒子多体系の物性と制御の研究
10月4日～ 12月28日	ロシア科学センタークルチャトフ研究所 Dr. Valeri A. Shevtsov	固体水素中の水素原子の挙動につい ての研究及びメスバウア分光研究
10月5日～ 10月30日	ロシアアラモス国立研究所 Dr. Peter Möller	原子核質量の計算法の検討 核分裂過程の計算法の検討

●講演会

月 日	講 演 者	演 題
6月4日	米国国立標準・技術研究所 Alan Isamu Nakatani 研究員	NIST における生体高分子中性子散乱研究
6月11日	京都大学 郷 信広教授	蛋白質の立体構造のダイナミックス
6月30日	IBM チューリッヒ研究所 Dr. Heinrich Rohrer 特別研究員	How the basic research should be organized —with an example of STM at IBM-Zürich
7月27日	エルランゲン大学 Paul von Rague Schleyer 教授	超原子価分子：化学結合の新領域

●ワークショップ, シンポジウム等

月 日	開 催 内 容
4月27日, 28日	第1回「生体物質中性子回折研究」 生体物質中性子回折計の検討
7月13, 14日	第1回「荷電粒子多体系研究」 研究ネットワーク作り
7月19, 20日	第2回「生体物質中性子回折研究」 生体物質中性子回折計の検討
7月26日	「熱対流分岐研究」 磁性流体に関するセミナー
7月27日	「超原子価結合研究」 所外研究者 Schleyer 教授, Wu 教授らとの研究討論会
10月18日～20日	「ハドロン研究会」 ハドロン多体系のシミュレーション